

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社音通 上場取引所 東  
 コード番号 7647 URL <http://www.ontsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,341	△6.3	132	△36.9	103	△41.5	55	△36.4
29年3月期第2四半期	8,904	0.4	210	66.2	177	81.6	87	50.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 55百万円(△38.6%) 29年3月期第2四半期 90百万円(52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	0.29	0.28
29年3月期第2四半期	0.45	0.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,816	3,246	28.9
29年3月期	11,033	3,386	29.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 3,125百万円 29年3月期 3,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
30年3月期	—	0.12	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,705	0.2	400	1.3	360	6.7	160	12.9	0.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	195,569,645株	29年3月期	195,261,645株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	5,001,403株	29年3月期	1,353株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	194,158,075株	29年3月期2Q	193,905,909株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き企業業績や雇用環境の改善傾向が続いており、個人消費も持ち直しているなど、景気の緩やかな回復基調が続いています。また、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各地域の景気も回復傾向がみられます。なお、当第2四半期連結累計期間における為替相場は、1ドル114円から108円にかけて円高が進行したものの、その後は113円まで戻す動きとなりました。

当社グループは、総合100円ショップを運営する食料品・生活雑貨小売事業、業務用カラオケ機器の賃貸・販売を行なうカラオケ関係事業及びスポーツクラブを運営するスポーツ事業を中心に事業運営を進めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は8,341,160千円（前年同四半期比6.3%減）、営業利益は132,598千円（前年同四半期比36.9%減）、経常利益は103,843千円（前年同四半期比41.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55,357千円（前年同四半期比36.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ①食料品・生活雑貨小売事業

当セグメントは、「FLET'S」及び「百圓領事館」等の総合100円ショップならびに食品スーパー「Fマート」を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の10店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
平成29年4月21日	FLET'S GETO 萱島店	大阪府寝屋川市
平成29年6月8日	FLET'S アプロ松原店	大阪府松原市
平成29年6月9日	FLET'S ゆめマート坪井店	熊本市中央区
平成29年6月23日	FLET'S アコレ八広店	東京都墨田区
平成29年7月14日	FLET'S アルク平生店	山口県熊毛郡
平成29年7月28日	FLET'S コモディイイダ草加店	埼玉県草加市
平成29年9月1日	FLET'S 中央フード柳井店	山口県柳井市
平成29年9月8日	FLET'S アコレ練馬春日町店	東京都練馬区
平成29年9月15日	FLET'S アコレ綾瀬駅東店	東京都足立区
平成29年9月28日	FLET'S アプロ沢良宜店	大阪府茨木市

一方で、賃貸契約満了のため平成29年6月にFLET'S 千里セルシー店が、また平成29年8月にFLET'S 塚原店が閉店いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗150店舗、同FC店舗6店舗、食品スーパー「Fマート」直営店舗4店舗の合計160店舗を運営しております。

既存店舗におきましては、中・大型店を中心に、リニューアル工事や売場のレイアウト変更などを積極的に実施することで、お客様により一層ご利用いただきやすい店舗作りを進めてまいりました。

前連結会計年度に業績不振店舗を閉店するとともに、当第2四半期連結会計期間におきましては新規出店ならびに既存店のリニューアル工事を進めたものの、既存大型店を中心としたリニューアル工事期間の減収や、リニューアル工事費用などの経費が増加したことなどにより、売上高は6,495,083千円（前年同四半期比5.3%減）、セグメント利益（営業利益）は15,925千円（前年同四半期比79.1%減）となりました。

## ②カラオケ関係事業

当セグメントでは、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸ならびに卸売事業を行っております。

カラオケ業界においては、ナイト市場の漸減傾向が依然として続いているものの、カラオケボックス市場においては増加傾向であり、業者間における激しい競争が続いております。

当社の取り扱う業務用カラオケ機器等は、業務用カラオケメーカー2社より商品の供給を受けており、カラオケ機器の導入提案のみならず、カラオケ店出店候補物件の紹介や内装提案などまでも手がけることにより、得意先に対するワンストップサービスの実現を目指しております。そのため、不動産事業者、ビルオーナー並びにビル管理会社などに対する営業の強化にも積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、当セグメントの売上高は1,117,372千円（前年同四半期比18.9%減）、セグメント利益（営業利益）は44,057千円（前年同四半期比41.2%減）となりました。

### ③スポーツ事業

当セグメントは、スポーツクラブ「JOYFIT」および、ホットヨガスタジオ「LAVA」を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の2店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
平成29年7月15日	JOYFIT 24 茨木真砂	大阪府茨木市
平成29年9月13日	JOYFIT 24 鞆公園	大阪市西区

この結果、当第2四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT 24」を9店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗の合計13店舗を運営しております。

なお、当連結会計年度におきましては引き続き、大阪府門真市ならびに神戸市灘区において24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT 24」の新規オープン準備を進めております。

この結果、当セグメントの売上高は499,724千円（前年同四半期比21.3%増）、セグメント利益（営業利益）は109,038千円（前年同四半期比19.6%増）となりました。

### ④IP事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸ならびにコインパーキング「T.O.P. 24h」の運営をしております。

当第2四半期連結累計期間における賃貸店舗、賃貸住宅、ならびにコインパーキング「T.O.P. 24h」の新規出店店舗はありません。

コインパーキング事業におきましては、当第2四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして59ヵ所595車室のコインパーキングを運営しております。

近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営をすることにより、安定した運営が続いておりますが、一方で、営業力強化のため人件費が増加した結果、売上高は228,980千円（前年同四半期比10.2%減）、セグメント損失（営業損失）は2,166千円（前年同四半期は4,930千円のセグメント利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は10,816,867千円（前連結会計年度末比216,134千円の減少）となりました。

流動資産は4,403,973千円（前連結会計年度末比370,856千円の減少）となりましたが、これは、主として、商品及び製品が79,926千円、前払費用が30,720千円、預け金が24,993千円増加したものの、現金及び預金が506,083千円減少したことなどによります。

また、固定資産は6,399,913千円（前連結会計年度末比157,327千円の増加）となりましたが、これは、主として、建物及び構築物（純額）が130,080千円増加したことなどによります。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は7,570,776千円（前連結会計年度末比75,242千円の減少）となりました。

流動負債は3,477,483千円（前連結会計年度末比97,971千円の減少）となりましたが、これは、主として1年内返済予定の長期借入金が191,119千円減少したものの、支払手形及び買掛金が77,081千円増加したことなどによります。

また、固定負債は4,093,292千円（前連結会計年度末比22,728千円の増加）となりましたが、これは、主として、長期借入金135,606千円減少したものの、長期割賦未払金が187,821千円増加したことなどによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,246,090千円(前連結会計年度末比140,892千円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想は、平成29年5月10日に公表しました「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,111,830	1,605,747
受取手形及び売掛金	483,137	491,526
商品及び製品	1,825,383	1,905,310
原材料及び貯蔵品	1,755	1,812
前渡金	15,351	17,358
前払費用	178,589	209,310
繰延税金資産	22,021	25,699
預け金	92,931	117,925
その他	50,193	35,538
貸倒引当金	△6,366	△6,255
流動資産合計	4,774,829	4,403,973
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産(純額)	1,503,293	1,441,688
建物及び構築物(純額)	1,357,334	1,487,414
土地	881,217	868,533
その他(純額)	572,609	765,532
有形固定資産合計	4,314,454	4,563,169
無形固定資産		
のれん	234,759	192,492
その他	29,058	25,136
無形固定資産合計	263,817	217,628
投資その他の資産		
投資有価証券	63,525	64,118
建設協力金	370,497	338,529
差入保証金	1,014,260	997,052
繰延税金資産	84,159	78,326
その他	145,933	156,956
貸倒引当金	△14,061	△15,868
投資その他の資産合計	1,664,314	1,619,115
固定資産合計	6,242,586	6,399,913
繰延資産	15,585	12,980
資産合計	11,033,001	10,816,867

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,399,797	1,476,878
1年内返済予定の長期借入金	1,331,251	1,140,132
1年内償還予定の社債	130,000	130,000
未払金	187,184	206,145
1年内支払予定の長期割賦未払金	292,390	350,260
未払法人税等	44,897	52,744
資産除去債務	7,043	1,824
預り金	69,069	28,456
その他	113,821	91,041
流動負債合計	3,575,454	3,477,483
固定負債		
社債	1,025,000	960,000
長期借入金	2,120,756	1,985,149
長期割賦未払金	427,618	615,440
役員退職慰労引当金	131,598	121,947
退職給付に係る負債	111,591	113,498
資産除去債務	79,309	80,058
その他	174,688	217,198
固定負債合計	4,070,563	4,093,292
負債合計	7,646,018	7,570,776
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,583,203	1,588,384
資本剰余金	1,088,302	1,093,482
利益剰余金	592,773	624,700
自己株式	△52	△180,687
株主資本合計	3,264,227	3,125,880
新株予約権	113,100	110,165
非支配株主持分	9,655	10,044
純資産合計	3,386,982	3,246,090
負債純資産合計	11,033,001	10,816,867



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,904,531	8,341,160
売上原価	5,926,711	5,416,583
売上総利益	2,977,819	2,924,577
販売費及び一般管理費	2,767,792	2,791,979
営業利益	210,027	132,598
営業外収益		
受取利息	6,105	5,081
受取配当金	640	640
持分法による投資利益	30	593
受取保険金	—	1,250
その他	3,791	2,315
営業外収益合計	10,567	9,881
営業外費用		
支払利息	24,756	19,249
支払保証料	2,631	2,016
社債発行費償却	3,200	2,268
その他	12,439	15,102
営業外費用合計	43,027	38,635
経常利益	177,567	103,843
特別利益		
負ののれん発生益	4,176	—
新株予約権戻入益	159	358
特別利益合計	4,335	358
特別損失		
固定資産売却損	—	645
固定資産除却損	300	1,087
店舗閉鎖損失	613	1,282
段階取得に係る差損	5,389	—
特別損失合計	6,303	3,015
税金等調整前四半期純利益	175,599	101,187
法人税、住民税及び事業税	84,082	43,286
法人税等調整額	736	2,154
法人税等合計	84,818	45,440
四半期純利益	90,781	55,747
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,713	389
親会社株主に帰属する四半期純利益	87,067	55,357

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	90,781	55,747
四半期包括利益	90,781	55,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,067	55,357
非支配株主に係る四半期包括利益	3,713	389

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	175,599	101,187
減価償却費	431,403	416,151
のれん償却額	50,543	42,267
社債発行費償却	3,200	2,268
貸倒引当金の増減額(△は減少)	733	1,696
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△848	△17,129
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,761	10,348
受取利息及び受取配当金	△6,745	△5,721
支払利息	24,756	19,249
固定資産売却損益(△は益)	—	645
店舗閉鎖損失	613	1,282
売上債権の増減額(△は増加)	45,753	△10,591
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,253	△80,196
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,860	75,820
その他	△29,188	△81,928
小計	654,471	475,348
利息及び配当金の受取額	6,650	5,638
利息の支払額	△24,070	△18,980
法人税等の還付額	934	23,024
法人税等の支払額	△68,327	△39,555
営業活動によるキャッシュ・フロー	569,658	445,475
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△311,646	△209,483
有形固定資産の売却による収入	—	12,038
有形固定資産の除却による支出	—	△710
長期貸付金の回収による収入	8,236	120
建設協力金の回収による収入	32,965	28,468
差入保証金の差入による支出	△23,235	△3,958
差入保証金の回収による収入	7,079	20,997
預り保証金の返還による支出	△1,374	△1,242
預り保証金の受入による収入	1,880	1,924
資産除去債務の履行による支出	△9,064	△6,006
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	10,628	—
その他	△7,828	△233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292,359	△158,086

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	680,000	398,000
長期借入金の返済による支出	△733,152	△721,226
社債の発行による収入	649,106	—
社債の償還による支出	△110,000	△65,000
割賦債務の返済による支出	△174,521	△190,654
リース債務の返済による支出	△19,301	△18,399
株式の発行による収入	165	7,786
配当金の支払額	△22,918	△23,197
自己株式の取得による支出	△43	△180,635
その他	△90	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	269,244	△793,475
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	546,542	△506,085
現金及び現金同等物の期首残高	1,758,658	1,831,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,305,201	1,325,322

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,859,889	1,377,620	412,101	254,920	8,904,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,713	588	—	31,521	48,822
計	6,876,602	1,378,208	412,101	286,441	8,953,353
セグメント利益	76,044	74,984	91,135	4,930	247,094

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	247,094
セグメント間取引消去	16,351
全社費用(注)	△53,418
四半期連結損益計算書の営業利益	210,027

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「食料品・生活雑貨小売事業」セグメントにおいて、平成28年4月1日付けで株式の追加取得をしたジーン株式会社を追加しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては4,176千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,495,083	1,117,372	499,724	228,980	8,341,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58	44,516	—	28,253	72,828
計	6,495,141	1,161,889	499,724	257,234	8,413,989
セグメント利益又は損失(△)	15,925	44,057	109,038	△2,166	166,855

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	166,855
セグメント間取引消去	14,472
全社費用(注)	△48,729
四半期連結損益計算書の営業利益	132,598

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。